

ばらネット・にしお

つながりをひろげる



ばらネット会員交流・視察研修会

2023年11月28日
犬山市

犬山市は、城下町として歴史を紡いできた街で、歴史を生かした街づくりを行っています。西尾市も同じ城下町であり様々な形で街づくりを推進中です。今回の交流会では、西尾市ばらネットの活動を報告し、犬山市の「NPO法人 にこっと」との情報交換をした後、城下町探検をしてきました。

「NPO法人 にこっと」は、子育てに関わる女性のそれぞれの「はじめのいっぽ」を応援し合う団体です。忙しくても、何歳になっても、自分の気持ち、自分のペースで活動したい人と人のつながりをつくる場をめざしています。

その中で、犬山市から委託を受けた「犬山まちづくり自主学校」を開催し、学びと対話を通じて課題を見つけ、「あったらいいな」の実現を実践しています。目的を持って長いスパンで取り組む姿勢がとても参考になりました。



意見交換会



ばらネット総会 記念映画上映会

『お終活 熟春！ 人生、百年時代の過ごし方』

日時 令和6年3月16日(土)
午後2時～

場所 子育て・多世代交流プラザ

内容 定年後の人生整理に動き出した家族の騒動を描いたヒューマンコメディ

定員 150名(先着)

もくじ

- * つながりをひろげる～ばらネット会員交流・視察研修会～…………… P1
- * いのちのつながりを考える～性教育と向きあうきっかけづくり～
知りたい 伝えたい 「せい」の話…………… P2
- 守ろう、子どもの未来～渋谷木の実さんインタビュー…………… P3
- * 令和5年度男女共同参画推進事業活動報告…………… P4

西尾市男女共同参画情報誌は、市民活動グループばらネットと行政との協働により作成しています。

「男女共同参画」

いのちのつながりを考える
～性教育と向きあうきっかけづくり～

知りたい 伝えたい 「せいのお話」

これまでばらネットは行政と協働で、子どもたちの健全な育成の一助となるように活動してきました。今年度は親子で学ぶ性に関するセミナーを開催しました。

日頃から、子どもに「せい」に関する話を伝えたいが、どう話してよいかわからないという意見を耳にします。子どもたちを守るためにも性教育は大切です。大人が生と性の学びをアップデートして、子どもたちに自信を持って伝えてほしい、そして、子どもたちには性教育を通じて、生きる喜び、命を大切にし、自分を守る気持ちを持ってほしいと思います。

講師 針ヶ谷美智子先生のお話から

◆そもそも性教育とはなに？

いのち・からだ・健康の学問です。出産や家族についての理解をはじめ、この中には人権の尊重、ジェンダー平等、性の多様性、暴力と安全確保なども含まれます。

◆家庭での性教育

学校ではなかなか教えてもらえない性教育、そこには学習指導要領による「はどめ規定」があります。だからこそ、家庭で幼い頃からの積み重ねをしていくことが大切です。読み聞かせから始めるのも一つの方法です。(絵本の紹介参照)

子どもからの質問には、怒らない、嘘をつかない、ごまかさない。「恥ずかしい」は禁句、「せい」を肯定的に、豊かに捉えられるように、何でも聞いていいよと相談できる大人でありたいと願います。

◆生命(いのち)の安全教育

子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないように全国の学校において2023年度から取り組みが実施されています。

子どもたちに伝えたいこと

- ・自分の体は自分で守る
- ・いやだと言ってもいいんだ。
- ・変だなと思ったときに逃げたり大人に相談する。
- ・自分の体は自分のもの。一人一人に人権があり、それぞれに「境界線(バウンダリー)」がある。
- ・「同意(互いの意思を確認し合う)と尊重(自分の人権を守ることができて、相手の人権も守ることができる)」は自分を守る言葉。

セミナー参加者の感想

- 性被害に無自覚な幼児期から自分で自分を守るためにも、子どもに体の大切さや防犯対策を伝えることが大事なことがわかりました。子どもへどう伝えたらいいのか?を考えるきっかけになりました。
- 親子参加で絵本の読み聞かせを聞いたり、生命の誕生の瞬間を実演していただいたり、「性教育＝幸せに生きていく」という肯定的なとらえ方ができ大変よかったです。縦割りではなく共通認識のもとに横につながりを持ち、性について幼少期から学んでいくことの大切さを痛感しました。

絵本の紹介



いいタッチわるいタッチ
だいじょうぶの絵本
安藤由紀
復刊ドットコム



あかちゃんはどうやってできるの?
コーリー・シルヴァーバーグ
岩波書店



おうち性教育はじめます
フクチマミ 村瀬幸浩
KADOKAWA



からだのきもち
境界・同意・尊重ってなに?
ジェイニーン・サンダース
子どもの未来社

守ろう、子どもの未来 ～渋谷木の実さんにインタビュー～

ご自身のお子さんから性に関する様々な課題を感じ、起業し、ママに性教育のきっかけ作りをする活動をされている西尾市在住の渋谷木の実さんをご紹介します。

① 活動(お仕事)の内容は？

小中学生向け吸水サニタリーショーツの販売や、性教育のきっかけ講座を開講しています。

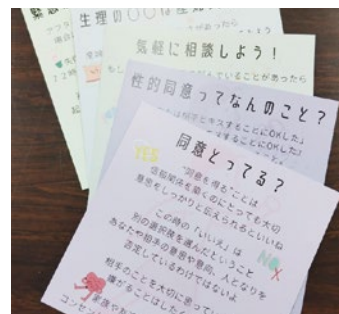
販売している吸水サニタリーショーツの中に、性教育のカードを入れる事で、親が子に渡すだけでカードに記載しているQRコードから性に関する正しい情報にアクセスできるようになっています。



渋谷 木の実さん

② この活動(お仕事)をしようと思ったきっかけ、思いは？

娘の思春期が来ると思った時に生理用品の選択肢の少なさに気づきました。「選択肢を増やしたい!」と4年前、海外から吸水ショーツを買い「これは子どもでも使えるかも…」と思ったことから商品開発に乗り出しました。選択肢を増やすだけでなく、子どもたちが生理期間以外も「いつ生理が来るのかな」「突然生理になったらどうしよう」などの不安を少しでも軽減できたらと思い、活動しています。

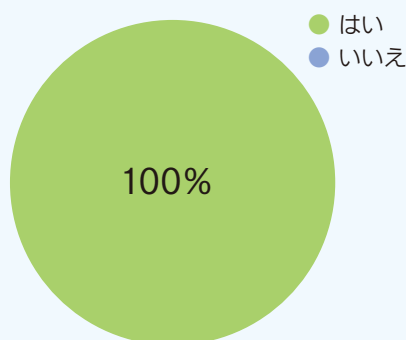


③ 様々なリサーチをされたと聞きました。現状やそこから感じたものはどんなことでしたか？

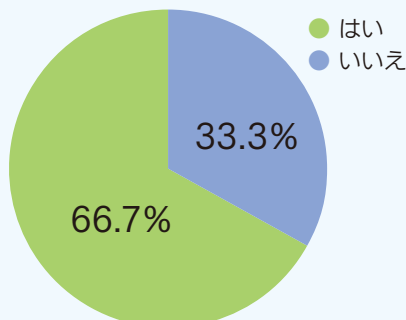
アンケート結果

(保護者27名)

生理について子どもに教えることが必要だと思いますか？



生理について子どもに教えていますか？



- 「性教育は必要」だと思っているにも関わらず、「勇気がでないから性教育に踏み込めない」、「恥ずかしい」、「上手く説明できない」、「まだ、幼いため」と感じている人がいることに矛盾を感じました。この矛盾を解決したいと思い、活動への思いがさらに強まりました。
- 性被害は現在もなくなっています。まずは相手が誰であっても、部位に関わらず、体に触る前に「触っていい?大丈夫?」と同意をとることが基本であることを再認識する必要があると思います。自分の身体のことだから自分で決めていいんです。
- 協調性や気遣いから「嫌」と言えない風潮を大人が無意識に作っているように思います。「嫌」と感じた時は堂々と「嫌」と言っていんだという雰囲気を大人が作っていくことも大切だと思います。

④ これからどんなことに力を入れていきたいですか？ どうなってほしいですか？

- 社会に対しては、管轄が変わるたびに何度も同じ話をする必要がない様に、一括で相談できる場所があると良いなと思います。相談相手になる信頼できる大人の存在が必要と感じます。
- 自分自身としては、性教育と母親や大人を繋ぐ選択肢が増えたらいいなと思います。活動を続けていきます。その結果、子どもたちが幸せに生きる事と繋げられたら…と願います。また、性教育に関心な方にも性教育を知っていただくことも大切だと思っています。

インタビューを終えて

子育ての中で感じられた気づきを出発点がゼロの段階から試行錯誤を繰り返して形にし、未来の子どもたちのためにという思いで活動される姿に敬服しました。今後も渋谷さんの思いの輪が広がることを願っています。

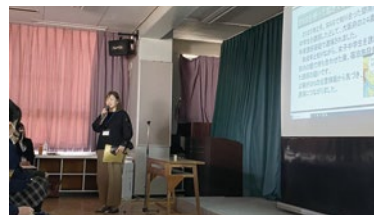
令和5年度 男女共同参画推進事業 活動報告

若年者啓発活動「SNSとの向き合い方」訪問授業

日 時 令和5年4月11日(火)・28日(金)・5月10日(水)

テーマ SNSとの向き合い方

市内中学校、高校へ訪問し、生徒・保護者に向けてSNSの危険性について授業を行いました。この授業が、自分の行動を見直すきっかけとなり、SNSに関連した事件・事故が減ることを願っています。



若年者啓発活動「デートDV」訪問授業

日 時 令和5年7月11日(火)

テーマ デートDV

市内高校を訪問し、全校生徒を対象として、校内放送によるデートDVのオリジナルラジオドラマを放送しました。デートDVに対する理解を深めてもらうことができました。

第1回 ばらネットセミナー

日 時 令和5年10月14日(土)

場 所 福地ふれあいセンター

テーマ 知りたい 伝えたい 『せい』の話

講 師 ナーベルプラ座 針ヶ谷 美智子氏

詳細については、2ページ。



視察研修会「NPO法人にこっと・ばらネット意見交換会」

日 時 令和5年11月28日(火)

場 所 犬山市役所 会議室

団体の中で、女性がいきいきと活躍してみえるお話を伺い、今後のばらネットの活動の参考になりました。

第2回 ばらネットセミナー × 防災

日 時 令和6年2月4日(日)

場 所 西尾市役所 会議室

テーマ 女性・男性・子どもの視点で考える防災

講 師 危機管理教育研究所 代表 国崎 信江氏

いざというとき、どのように行動したらよいか、お話を伺いました。突然起こる災害に対し、備えておくべきことを考えるよい機会となりました。



ばらネット
会員を
募集します!



ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか?

【編集・発行】 市民活動グループ ばらネット・西尾市

会長 手島とし子 編集委員 山崎裕子、坂部三枝子、牧 仁美

【問い合わせ先】 西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

TEL : 0563-65-2178 FAX : 0563-56-2175

E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp



「ばらネット・にしお」
バックナンバーはこちら